

# KURABUCHI Times

くらぶち英語村タイムズ NO.28 発行日：2020/12/1

## 待ちに待った収穫祭

今年も2日間にわたる収穫祭が行われました。1日目は、収穫した食物への感謝の儀式から始まり、梅ジュースや野菜など、自分たちでつくったものをお供えし、自然の神様へ感謝しました。次に、英語村のお米と畑作りの発表。グループに分かれて、それぞれが感じた農作業体験について発表しました。去年の反省を踏まえて、害獣対策をしたことやお米づくりで大変だったことなど、それぞれの体験をもとに英語で発表しました。そして、1日目の最後には、英語劇を披露。勉強が得意な



子だけでなくスポーツや魚釣りが得意な子など様々な才能あふれる子が集まる森。1人1人の色(個性)は違って、それぞれが唯一無二の素敵な色(個性)だということ、劇を通して観客へ伝えました。劇の最後には、アンコールにも応え、皆で手をつなぎながら、英語の歌を歌いました。2日目は、家族皆でクッキング。収穫したお米や野菜を使い、きのこご飯、栗ご飯、具たくさん豚汁、ほうれん草の洋風サラダ、てんぷら、さつま芋フライ、アップルパイ。旬の食材を使ったお昼ご飯を食べながら、思い出話に花が咲きます。皆が一丸となった収穫祭、子どもたちの成長を改めて感じた2日間でした。



## ハロウィン



英語村にて、少し遅めのハロウィンをしました。まずは、制限時間1時間で英語の謎解きをする“Escape room”とい

うゲーム。難しい問題もチームで力合わせて、なんとかクリアしていました。続いて、ハロウィンの缶を倒すボーリング大会。ボールが思わぬところに転がり、大笑いして盛り上がりました。そして、ボックスの中に何が入っているのか、手で探り当てるゲームに、パンプキンのボックスにピンポン玉を入れて争うゲームなどなど、子どもたちは、ハロウィンづくしのアクティビティを満喫した様子でした。



## サンクスギビング

アメリカでは家族が勢ぞろいするほど、大切なイベントであるサンクスギビングデー。目玉料理ともいえる七面鳥の丸焼きは大迫力。この日のために用意された二羽の大きな七面鳥に、みんな大盛り上がり。七面鳥の他にもアップルパイやクランベリーソース、ゆで卵をアレンジしたデビルエッグなど、チームに分かれて様々な料理をつくりました。子ども



たちは英語で書かれたレシピに苦戦しながらも、インターナショナルスタッフに教わりながら、本格的なサンクスギビングのスペシャルディナーをつくりました。この日の夕食には、たくさんの英語村スタッフも集い、わきあいあいとした雰囲気、皆で楽しいひと時を過ごしました。

## Activity

- 11月 November
- 1日 収穫祭
  - 3日 ハロウィン準備
  - 7日 ハロウィン
  - 8日 フリーデー
  - 14日 ハイキング
  - 15日 畑片付け
  - 21日 スナックづくり
  - 22日 感謝祭準備
  - 23日 感謝祭
  - 29日 中)日曜参観
- 12月 December
- 5日 デコレーションづくり
  - 6日 小)授業参観
  - 12日 お楽しみ活動
  - 13日 クリスマス準備
  - 19日 大掃除
  - 20日 クリスマスパティー
  - 25日 帰宅

**猿出没注意!** **多発**

英語村に猿が出没しています!子どもたちが軒先につけていた干し柿を、夜のうちに来ては次々に食べ、柿はほとんど壊滅状態。わずかな柿を頬張る子どもたち。猿を見ては威嚇し、竹やりをこしらえる子までいるほど。

猿との攻防戦はまだまだ続きます!

英語村 **キッチン Memo**

サンクスギビングのメインは七面鳥の丸焼き。何時間もオープンで焼き、こんがり焼けたお肉を、伝統的なクランベリーソースとグレービーソースで存分に楽しみました。

2020/11/23 Dinner

**おっきりこみ作り**

地域の方に教えて頂き、おきりこみをつくりました。畑からとった里芋や大根を使い、秋の風味がいっぱい

つまったおきりこみは大好評。地の食材で作る郷土料理の魅力を堪能しました。

## ハーベストフェスティバル写真

